

NPO法人 color



一人ひとり色が違うから  
一人ひとりに寄り添った支援を

児童発達支援センター  
くるーる  
そらのいろ  
(日中一時支援)



相談支援センター  
さくら



みずたま・きなり  
(就労継続支援B型)



たかはし  
発達障害者  
支援センター



まーぶる  
(学童保育)



いろいろ  
(一時保育)



みずたま  
(放課後等デイサービス等)



いろは  
(ひきこもり  
サポートセンター)



さいさい  
(学習支援塾)



## 【特定非営利活動法人 colorについて】



特定非営利活動法人colorは平成18年2月に障害児・者支援を目的に設立致しました。現在は、地域の子育てに広く関わるため障害の有無にかかわらず利用できる学童保育や一時預かりにも取り組み、令和3年10月～成人期の方を対象としたサービスを開始致しました。

### 【colorの事業所について】

#### ◆ 児童発達支援センター くるーる

岡山県から認可を受け高梁市の障害児福祉支援の拠点となる施設として活動しています。主に就学前のお子さんが利用しています。お子さんが家庭や園、地域の中でできること楽しめることが増えるように、個々のお子さんに合わせた取り組みを行っています。また、所属園などにも訪問して支援を行っています。【児童発達支援、居宅訪問型児発、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援】



#### ◆ みずたま

主に小学生以上のお子さんが利用しています。学校などの集団生活の中で自立的にできることが増えるように、また、友達の関わりが深まるように支援を行っています。また、療育で学んだことを日常生活の中で活かすため、学校での直接支援を行ったり、公共交通機関などを使った外出療育に力を入れています。【児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援】

#### ◆ みずたま・きなり

支援の必要な方たちの就労支援を目的とした事業所です。事業所内外さまざまな作業を通じて仕事のマナーやスキルを学び、一般就労を目指します。【就労継続支援B型】

#### ◆ 相談支援センター さくら

子どもたちの発達や成長について保護者の方や支援者の方の相談をお受けしたり、障害のある方の就労や生活等のご相談をお受けしたりしています。必要な関係機関や福祉サービスとつなぐ役割を持ち、ご本人、保護者、お子さんに関わる支援者等が集まり定期的に情報共有する会議を開催しています。（特定相談支援・障害児相談支援）

#### ◆ そらのいろ（そらのいろ・くるーる）

支援の必要な子どもたちや成人の方の活動の場の確保、社会参加の促進、ご家族の就労支援及び一時的な休息を目的とする事業です。土曜日や祝日、長期休暇中は外出活動を取り入れ、映画鑑賞やバーベキューなどを楽しみます。

#### ◆ まーぶる

（放課後児童健全育成事業）

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象とし、生活および遊びの場を提供しています。定員8名と少人数だからこそ、子どもたちが楽しんでくれるよう好きなことや要望を取り入れています。

#### ◆ いろいろ

（一時預かり事業）

どなたでも気軽に子どもを預けられる場所として設立しました。未就園のお子さまや高梁市内に勤務しているご家庭の方等、幅広くご利用頂いています。

#### ◆ さいさい

（学習支援塾）

支援の必要な子どもたちを対象に開設しました。「嫌い」「苦手」と感じる学習を「ちょっと苦手」に変えることができるよう取り組んでいます。短時間ですが、学習面での課題に取り組んでいます。

#### ◆ いろは

（ひきこもりサポートセンター）

半年以上、ご家族以外との関わりが無い方、不登校等、社会課題となっているひきこもりの方の支援を行います。ご家族やご本人の相談や就労支援等を行い、家庭以外の過ごせる場を準備しています。

## 【特定非営利活動法人 color 理事長 川上 路代】



colorは、一つひとつ色を尊重し、またそれぞれが混ざり合うことでさらに素敵な色を作り上げることができるといふ思いを込めて活動を始めてまいりました。

color設立当初、まだ『NPO法人』は十分に認知されず、また、障害児の支援についても十分に体制が整っていませんでした。

少しずつ活動し、芽をだし、根を張るよう活動を広げ、支援の必要な子どもたちへの療育支援・余暇支援を中心に、たくさんの方々との出会いの機会をいただきました。子どもたちの成長を見守り、一緒に成長できたことをありがたく感じています。とはいえ、私たちの法人も何もかもがスムーズに進んでいるわけではありません。

私たちは方向性に行き詰まったり、支援の方法を模索したり、悩むことはたくさんあります。そんな中、私たちの支えは子どもたちの笑顔であり、保護者の皆様の言葉、関係機関の方々のご協力、そしてこの地域の方のあたたかいサポートです。こうした支えが私たちの原動力であり、スクラム体制が自信や確信となり、安心して活動できています。高梁市の取り組みや私たちの活動に興味がありましたら、ぜひ一度、お越しください。

NPO法人 color



# これまでのあゆみ

\ 枝葉が分かれて、

平成18年

2月 特定非営利活動法人color誕生

5月 児童デイサービス みずたま

10月 日中一時支援事業 そ

\ 芽がでたよ /

平成17年10月  
高粱の福祉を考える会発足

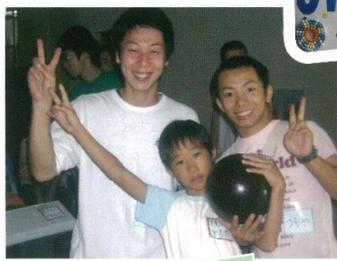


最初の事業所看板は、  
子どもたちの手作り



地域のみなさんと  
一緒に

もちつき



高粱の福祉を考える会



備中松山城には  
何度も登ったよ



\ 少しずつ大きくなって /

平成20年11月  
本町へ事業所移転

平成22年4月  
要支援児保育事業  
高梁市より委託

平成20年4月  
吉備中央町  
みずたま出張所  
このは開設  
(H22.1月末まで)



平成23年6月  
伊賀町へ事業所移転

平成24年4月  
児童発達支援事業  
放課後等デイサービス みずた  
児童相談支援センター さくら

スタート  
いろいろスタート



トナカイに  
変身!!



みんなで調理も  
たくさんしたよ



プールは冷たくて  
気持ちいいな



地域の方が看板作成  
設置してくださいました



クリスマス会



高粱のまちに  
根付いてきたかな？



に事業変更  
スタート

平成25年1月  
みずたま本町(児童発達支援事業  
放課後等デイサービス)スタート

平成25年4月  
たかはし発達障害者  
支援センタースタート

平成27年12月  
保育所等訪問支援事業スタート

＼新しい実ができたよ／



平成28年4月  
児童発達支援センター  
くるーる開所

春のデイキャンプ



ギター  
教えて  
もらったよ



けん玉のお兄さんと  
一緒にできた！



スイカが  
甘くておいしい！



夏まつりのすいか割り

修了式



子どもたちは  
備中神楽が大好き

